

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会
第1回 5 2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班
2.4GHz帯無線LAN等の技術基準見直しアドホックグループ
議事要旨(案)

日時:令和4年11月29日(火) 17:00~19:40

場所:Webによる開催

主 任 : 梅比良 正弘
構 成 員 : 赤澤 逸人、足立 朋子、宮澤 博孝(上岡構成員代理)、小竹 信幸、
金子 明、北沢 祥一、木村 亮太、小林 佳和、城田 雅一、
醍醐 謙二、高田 潤一、高橋 英明、鷹取 泰司、富樫 浩行、
中川 義克、成瀬 廣高、野畑 仁志、藤本 昌彦、丸田 佳織、
三島 安博

事務局(総務省):石黒 課長補佐、福嶋 主査、榎本 官

1 配布資料

議事次第

- Ad-Hoc-1-1 無線LAN等の欧米基準試験データの活用の在り方に関する検討会の検討状況について
- Ad-Hoc-1-2 2.4GHz帯無線 LAN 等の技術基準見直しアドホックグループの設置について
- Ad-Hoc-1-3 2.4GHz帯無線 LAN 等の技術基準見直しアドホックグループの運営方針(案)について
- Ad-Hoc-1-4 日欧米の技術基準の策定経緯について
- Ad-Hoc-1-5 「無線LAN 等の欧米基準試験データの活用の在り方に関する検討会」における“日欧米の技術基準・試験方法の詳細比較調査”の結果について
- Ad-Hoc-1-6 欧米基準試験レポートの受入れ実施国について
- Ad-Hoc-1-7 技術基準・測定方法の見直し(案) (株)リコー
- Ad-Hoc-1-8 技術基準・測定方法の見直し(案) パナソニックオペレーショナルエクセレンス(株)
- Ad-Hoc-1-9 技術基準・測定方法の見直し(案) (株)東芝
- Ad-Hoc-1-10 技術基準・測定方法の見直し(案) クアルコム(同)
- Ad-Hoc-1-11 技術基準・測定方法の見直し(案) 日本無人機運行管理コンソーシアム
- Ad-Hoc-1-12 技術基準・測定方法の見直し(案) (一社)日本アマチュア無線連盟
- Ad-Hoc-1-13 技術基準策定の考え方について
- Ad参考1 電気通信技術審議会答申(平成4年7月27日諮問第 57号)「無線LAN システムの技術的条件」のうち準マイクロ波帯の周波数を利用するスペクトル 拡散方式の無線 LAN システム及び準ミリ波帯の周波数を利用する無線 LAN システムの技術的条件

2 議事概要

(1) 開会

(2) 議事

- ① Ad-Hoc-1-1 無線LAN等の欧米基準試験データの活用の在り方に関する検討会の検討状況について
事務局より資料「Ad-Hoc-1-1」に基づき説明が行われた。
- ② Ad-Hoc-1-2 2.4GHz帯無線 LAN 等の技術基準見直しアドホックグループの設置について
事務局より資料「Ad-Hoc-1-2」に基づき説明が行われた。
- ③ Ad-Hoc-1-3 2.4GHz帯無線 LAN 等の技術基準見直しアドホックグループの運営方針(案)について
事務局より資料「Ad-Hoc-1-3」に基づき説明が行われた。
- ④ Ad-Hoc-1-4 日欧米の技術基準の策定経緯について
丸田構成員より資料「Ad-Hoc-1-4」に基づき説明が行われた。
また、事務局より資料「Ad参考1」に基づき補足説明が行われた。
- ⑤ Ad-Hoc-1-5 「無線LAN 等の欧米基準試験データの活用の在り方に関する検討会」における“日欧米の技術基準・試験方法の詳細比較調査”の結果について
野畑構成員より資料「Ad-Hoc-1-5」に基づき説明が行われた。
- ⑥ Ad-Hoc-1-6 欧米基準試験レポートの受入れ実施国について
丸田構成員より資料「Ad-Hoc-1-6」に基づき説明が行われた。
- ⑦ Ad-Hoc-1-7 技術基準・測定方法の見直し(案) (株)リコー
醍醐構成員より資料「Ad-Hoc-1-7」に基づき説明が行われた。
質疑において、送信出力を米国と同様の1Wにするといった内容の提案について、本アドホックでは、共用のための技術検証などが必要であり、短期間に結論を出すのは難しいのではないかとのコメントがあった。
- ⑧ Ad-Hoc-1-8 技術基準・測定方法の見直し(案)
赤澤構成員より資料「Ad-Hoc-1-8」に基づき説明が行われた。
質疑において、不要発射の強度の測定におけるスペクトラムアナライザの検波モード及びキャリアセンスの測定方法について、欧州の測定器の設定を適用しても問題ないのではないかとのコメントがあった。
- ⑨ Ad-Hoc-1-9 技術基準・測定方法の見直し(案)
足立構成員より資料「Ad-Hoc-1-9」に基づき説明が行われた。
- ⑩ Ad-Hoc-1-10 技術基準・測定方法の見直し(案)
城田構成員より資料「Ad-Hoc-1-10」に基づき説明が行われた。
- ⑪ Ad-Hoc-1-11 技術基準・測定方法の見直し(案)
北沢構成員より資料「Ad-Hoc-1-11」に基づき説明が行われた。
質疑において、被干渉側の立場から見て、技術基準の見直しについてはどのような共用条件であれば問題ないかといった質問があった。また、送信出力を米国と同様の1Wとする場合、感度抑圧という観点からドローンの運用に制約が掛かるなどの懸念事項があるといったコメントがあった。
- ⑫ Ad-Hoc-1-12 技術基準・測定方法の見直し(案)
金子構成員より資料「Ad-Hoc-1-12」に基づき説明が行われた。
質疑において、被干渉側の立場から見て、技術基準の見直しについて現時点(隣接チャネル漏洩電力および空中線電力の規定の継続)での共用条件が満たされるのであれば問題ないといった意見があった。また、アマチュア無線と免許不要である無線LANの割当の優先順位について確認のコメントがあり、無線LANが一

次業務、アマチュア無線が二次業務であると事務局から回答があった。

- ⑬ Ad-Hoc-1-13 技術基準策定の考え方について
事務局より資料「Ad-Hoc-1-13」に基づき説明が行われた。

- ⑭ その他
事務局より、次回会合の開催は、12/12を予定している旨の連絡があった。

(3) 閉会